



当事者参加でお互い様の街づくり

茨城県つくば保健所長 石田 久美子

皆様には、日頃から、保健行政にご協力いただき感謝申し上げます。また、「ゆっくら」の皆様が目覚ましい活躍には心から敬意を表したいと存じます。

さて、本年度は「第6次茨城県保健福祉計画（平成25～29年度）」が策定されますが、本計画では、従来のがん、脳卒中、心筋梗塞、糖尿病の4疾病に精神疾患を加えた5疾病について医療連携体制等の目標を定めることになっています。WHOによると人口の0.7%が統合失調症に罹患しており、また、我が国の調査では、国民の25%が生涯で、うつ病等の気分障害、不安障害などを経験するとされています。このほかに、発達障害や高齢化に伴って増加している認知症等も含めれば、精神疾患は、すべての人にとって我が身のことです。

少子高齢化が進展している我が国において、今後、地域に根ざしたきめ細やかな対応をしていくためには、公的サービス（公助）だけでは限界があると思います。誰もが安心して暮らせる地域をつくるためには、互助、共助を育んでいくことが必要であり、そのためには、市民の参加により、仲間、支援者、理解者を増やしていく活動が大切です。そのような地域づくりにおいて、「ゆっくら」が果たす役割は非常に大きいと思います。

昨年、杉江理事長に、「ちょっとお願いがあるんですが」と言われました。「私にできることなら何

でもしますが、申し訳ありませんが予算が必要なものは難しいのですが」と申し上げたところ、「予算はいらないから看板だけ貸してほしい」と。これが、ゆっくら通信第16号に掲載された「つくば市民生委員・児童委員協議会」での体験発表です。つくば市役所と「ゆっくら」にお世話になり、桜地区、大穂地区、筑波地区、豊里地区の4カ所で、当事者の皆様にお話をして頂く機会を設けました。そこで、困難な経験をしながらも、民生委員さんをはじめ多くの方々に支えられて穏やかに生活している体験などを話して頂きました。「病気になったお陰で優しい人に巡り会えた」とお話をされた方もいらっしゃいました。出席して下さった民生委員の皆さんも聞き入っていらっしゃいました。当事者御本人の言葉にはものすごい力があると思いました。

これからも、当事者ご本人にもご参加いただき、皆さんの力をお借りしながら、できることから取り組んでいきたいと思っています。

最後に、「ゆっくら」の商品の感想を一言。おからパン：さっくりした食感に、ヘルシーなイメージも相まって絶妙（私は特に粒あんが好きです）。

燻製卵：いい香りがしておつまみに良い。

プリン：卵の風味が美味、他にはないおいしさ。

花農場のお花も楽しみです。



SSTの現場から

ゆうあいワークイン施設長 吉田 満輝

皆さんは日々の生活のなかで、「苦手だなあ」と感じることはありませんか。

例えば、友人からの誘いをうまく断ることができない、自分の意見や要望を相手に伝えることが難しい、旅行に行きたいが電車やバスを利用することが億劫なので、旅行自体を諦めてしまふなどです。

「本当はこうしたいけど、自信がないし」と、苦手なことを自分の生活から遠ざけてしまっている方もいるのではないのでしょうか。

SSTでは、それらのことを課題として取り上げ、「こんな風にできるようにになりたい」というイメージに近づけるよう、他の参加者の協力を得ながら練習をしていきます。

ゆうあいワークインのSSTには、毎回、五名から十数名の方が参加します。回数も七十回を超え、今では活発な意見交換ができるようになりしました。内容は対人関係についてのロールプレイ（役割演技）を行うことが多いのですが、そのほかにも「電話の取次ぎ」「振り込め詐欺への対応」「数分間のスピーチ」「就職面接」など様々な場面設定での練習をしています。実際にファミレスに行つての注文なども行いました。

人前でのロールプレイは緊張するものです。そのうえ自分の苦手なことについて練習するので、なかなかおさらいのことができません。それでも勇気を出して課題に挑戦している方達が、SSTに参加して良かったと思えるような環境を、みんなと共につくっていきたくて考えています。

ふれんず「書道の時間」の現場から



私が、障害を持った方々と関わりを持ったのは、12年ほど前になります。それまで三十数年学習塾をやってきました、いろいろな性格の子供たちと接してきましたが、障害を持った子供たちに対する知識は全くと云っていいくらいありませんでした。

園生や親御さんにどのように対応すればよいのか対応の仕方に毎日が無我夢中でした。

さて、日は浅いのですが、ふれんずの利用者とは自主活動で「書道の時間」を通して関わりを持ちました。日本人であればどのような年齢層の人でも学校教育の一環として書道を体験されたことはあるかと思います。書道は日本人の心でもあり、集中力を高めたり文字を上手に書くためだけでなく、脳を刺激するなどの芸術療法の一つであると思います。

精神障害についての知識はあまりなく、知的障害とはまた違うものだと思います。

社会福祉法人つくばみらい市社会福祉協議会
地域活動支援センター ひまわり園 さくら園

園長 中島 完

精神障害というのは、こころの病と言われゆっくりと休んで時間が経てば治るものだと思っていました。利用者さんと書道教室や会話などを通して、変な思い込みをしてしまったり、聞こえないものが聞こえたりと健康な方では普通起きないものではないかと驚きました。

精神障害とは病気と障害だと感じ、そして病院や薬との付き合いが重要なものと思いました。薬によって悪い病状を抑えて日常生活を営めるように改善し、地域活動支援センターのようなところで日中活動を行い生活のリズムを整えていくことは重要だと感じました。

障害は障害でもその人に対する対応の仕方が違うと思いました。今後も障害や対応について勉強していきたいと思っています。

障害を持つ人々の為に少しでも貢献できる社会を作るべくいろいろな方面の方々にもその実態を克明に知らせることが私自身の大きな課題と認識し、微力ながら活動を続けていきたいと思っています。

スペース な か ま

おしゃべりになった私

ほっとピア工房 北村 登喜子

私がほっとピアを知ったのは、母親が取手市役所前にある「小さな家」でほっとピアの品物を見て工房があることを知ったからです。



私は足が少し悪いため長く歩くことが困難です。今まで色々な施設に行ってみましたが「一人で通えないと…」と断られていました。ほっとピアには、父親に車で送り迎えしてもらい通い始めました。最初の頃は全然落ち着かず、三十分座っていることもできずにすぐに帰っていました。「そんな利用を繰り返しているのと同じようなことではリハビリにならない」と職員さんに注意され、泣きながら「帰る！帰る！」と訴えていた私ですが、今では何の問題もなく、朝礼から終礼まで一日四時間集中して作業が出来るようになりました。

私は以前、人と話をするのがどちらかというと苦手でした。でも今は、毎日おしゃべりすることが、楽しくて、楽しくて仕方がありません。だからお父さんの送り迎えが可能になり毎日ほっとピアに通っています。それから一人で長い距離を歩くこともできるようになってきました。ほっとピアに来るまでは「できない、どうせ駄目だ」とあきらめていたことがどんどんできるようになってきていたので、これからの目標は「自力で通えるように」、「以前のように就職できるように」と自分の可能性を広げたり、楽しみを増やしていきたいと思っています。

私の今の一番の楽しみは両親やタイにいる姉と甥っ子に働いたお金でプレゼントすることです。だから工賃も沢山もらえるように仕事も頑張ります。こんな私ですが皆さんよろしくお願い致します。

平成 23 年度社会福法人ゆっくら決算報告

監事監査を経て 5 月 27 日の理事会・評議員会で承認を得ましたのでご報告いたします。

【事業活動収支計算書（統括）】

自 平成 23 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 3 月 31 日 金額単位：円

	本 部	地域活動支援 事業	共同生活 援助介護事業	就労継続 支援事業	合 計
地域活動支援事業受託金収入		28,283,100			28,283,100
訓練等給付金収入			18,848,323	99,322,368	118,170,691
補助事業収入			985,078	2,589,107	3,574,185
①福祉事業収入計		28,283,100	19,833,401	101,911,475	150,027,976
人件費支出	971,522	26,372,168	14,041,092	64,943,352	106,328,134
事務費支出	3,059,791	2,991,749	3,315,172	6,910,933	16,277,645
減価償却費支出	6,162,277	969,087	152,919	4,307,602	11,591,885
②福祉事業支出計	10,193,590	30,333,004	17,509,183	76,161,887	134,197,664
③福祉事業収支差異(①-②)	△ 10,193,590	△ 2,049,904	2,324,218	25,749,588	15,830,312
事業収入/就労支援事業収入		202,695		18,144,501	18,347,196
利用料収入		201,300	2,277,870	390,239	2,869,409
契約利用料収入	3,212,400		7,305,423		10,517,823
寄附金収入	200,000				200,000
雑収入	300,060	95,910		64,000	459,970
④事業活動収入計	3,712,460	499,905	9,583,293	18,598,740	32,394,398
⑤就労支援事業支出				19,424,824	19,424,824
⑥事業費支出	33,600	2,932,824	14,375,391	5,687,197	23,029,012
⑦事業活動収支差異(③+④-⑤-⑥)	△ 6,514,730	△ 4,482,823	△ 2,467,880	19,236,307	5,770,874
⑧受取利息配当金収入	1,972	632	363	2,982	5,949
⑨経理区分間繰入金収入	20,000,000	3,894,600	4,500,000		28,394,600
⑩支払利息	875,206				875,206
⑪経理区分間繰入金支出	8,394,600			20,000,000	28,394,600
⑫経常活動収支差額(⑦+⑧+⑨-⑩-⑪)	4,217,436	△ 587,591	2,032,483	△ 760,711	4,901,617
⑬施設整備等補助金収入			588,000	16,924,320	17,512,320
⑭国庫補助金等特別積立金取崩額		309,998		1,596,552	1,906,550
⑮特別利益 計(⑬+⑭)	0	309,998	588,000	18,520,872	19,418,870
⑯基本金組入額	9,306,107			40,320	9,346,427
⑰国庫補助金等特別積立金積立額				15,964,000	15,964,000
⑱特別損失 計(⑯+⑰)	9,306,107	0	0	16,004,320	25,310,427
⑲特別収支差額(⑮-⑱)	△ 9,306,107	309,998	588,000	2,516,552	△ 5,891,557
⑳当期事業活動収支差額(⑫+⑲)	△ 5,088,671	△ 277,593	2,620,483	1,755,841	△ 989,940
㉑前期繰越事業活動収支差額	12,318,262	2,064,884	4,315,514	35,134,456	53,833,116
当期繰越事業活動収支差額(㉑+㉒)	7,229,591	1,787,291	6,935,997	36,890,297	52,843,176

【貸借対照表（法人全体）】

平成 24 年 3 月 31 日現在

金額単位：円

勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
資 産 の 部				負 債 の 部			
流動資産	67,533,763	45,478,656	22,055,107	流動負債	22,055,374	4,818,676	17,236,698
現金預金	14,296,292	22,864,884	△ 8,568,592	未払金	4,242,872	963,000	3,279,872
売掛金	323,550	138,880	184,670	短期借入金	9,764,230	860,000	8,904,230
商品	0	100,400	△ 100,400	預り金・仮受金	2,106,934	222,624	1,884,310
短期貸付金	9,764,230	860,000	8,904,230	前受金	19,300	8,000	11,300
未収入金	42,202,368	19,770,862	22,431,506	未払費用	5,640,949	2,765,052	2,875,897
前払費用	943,664	915,667	27,997	徴収不能引当金	281,089	0	281,089
立替金	3,659	105,026	△ 101,367	固定負債	55,592,000	20,270,000	35,322,000
固定資産	112,553,549	59,636,021	52,917,528	長期借入金	55,592,000	20,270,000	35,322,000
基本財産	72,942,722	10,604,523	62,338,199	負債の部合計	77,647,374	25,088,676	52,558,698
その他の固定資産	39,610,827	49,031,498	△ 9,420,671	純資産の部			
投資その他の資産	88,317	662,597	△ 574,280	基本金	29,932,082	20,585,655	9,346,427
				国庫補助金等特別積立金	19,664,680	5,607,230	14,057,450
				次期繰越活動収支差額	52,843,176	53,833,116	△ 989,940
				純資産の部合計	102,439,938	80,026,001	22,413,937
資産の部合計	180,087,312	105,114,677	74,972,635	負債・純資産合計	180,087,312	105,114,677	74,972,635

[脚注] 減価償却累計額（前年度末） 14,324,502

[脚注] 減価償却累計額（当年度末） 25,932,275

[脚注] 徴収不能引当金の額（当年度末） 281,089

みんなで作る花農場

花農場指導員 島田 政人



花農場は手作り感の強い所です。花苗は土作りから製品になるまでのほとんどの過程が手作業で行われています。花苗だけでなく設備についても同様です。中の設備は、カゴトレー洗いの台や花苗を置く台、備品を置く棚、赤土の粒をより分けるためのふるいなど、様々です。

中でも花苗を置く台は、数にすると百台以上になりましたが、メンバーが中心になって一台一台作り上げていきました。大工仕事ということもあって、最初は男性メンバーだけでやっていたのですが、女性メンバーからの要望もあり参加してもらうと、男性顔負けの仕事をする女性もいて驚いたものです。

また、これまで強風でビニールハウスの屋根部分が飛んでしまったことが何度かあったのですが、その時も多くのメンバーが参加して張り直しました。

どれも素人の作業によるものなので、見栄えはあまり良くないかもしれませんが、メンバーそれぞれに自分たちが作った農場という意識が出てくればいいなと思っています。その上でメインの花作りに自信を持って取り組んでもらいたいです。

今年の花農場はビニールハウスが一棟増えて四棟になり、更にグループホーム古城の家に隣接する敷地に、ビニールハウス一棟と作業場ができました。花苗の生産はまだですが、四月から花農場分室として、カゴトレー洗いなどの作業を始めています。今後は花苗の生産数も増えていきますので工賃アップにつなげていきたいと思っています。

ミルク館へ見学に

わかば 鴨下 茂在

今回私達は、わかばの皆と共に、守谷市にありまず明治ミルク館に行ってきました。

明治守谷工場内に、同館はあるのですが、工場敷地面積が東京ドームの二倍以上あるとのことでした。

事前に見学日時を予約して、いざ現地へ出発。車二台で行きました。約四十分で到着。同館の案内係の方の説明と、ビデオ（大人向け）による説明を受け、工場案内をして頂きました。

感想として、生産管理と衛生管理が隅々までとどいていたことです。感心しました。そして、従業員がとても少なかったことに驚かされました。と同時に、機械がオートマ化されていたことにも。オートマ化させたことによってどんな人間がいなくなることに、不安を感じました。

最後に、牛乳とカフェオーレを頂きました。工場見学をしたこともあって、なお一層牛乳が美味しく頂けました。

《4~6月の活動から》

- ★4/13 ゆうあいワークイン お花見
午前中にお弁当を作り、センター近くの公園で桜を楽しみました。
- ★5/15・6/19 ともだち村谷田部 つくば保健所でおからパン各種・野菜たっぷりピザ・プリン等を訪問販売
今後月1回のペースで行うことに。
- ★5/22 ふれんず 調理実習メニューは「ボンゴレとサラダ」ちょっと鷹の爪を入れすぎ…辛っ！
- ★5/24 ゆうあいワークイン バーベキュー大会 お肉、焼きそば、野菜スティックなど豊富な食材を取り揃え充実したバーベキューでした。
- ★6/2 ともだち村板橋とふれんず つくばみらい社協まつりにひよこ・中びなと共に約20名で参加 親子そばろ井・燻製卵・クッキー・プリン等と農場の花を販売。
- ★6/8 わかば 約20名でBBQ（バーベキュー）夏に備え、たっぷり食べてスタミナをつけました。
- ★6/14 古城の家 入居者による親睦会「ハピネス古城」が誕生 4名のリーダーが選出され、皆のやりたいこととして日帰り旅行などが決定。
- ★6/20 わかば 地震後使えなかった谷田部総合体育館の修理が完了 久々にバドミントンや卓球等で気持ち良い汗を流しています。
- ★6/26 ふれんず 自主活動で「つくば宇宙センター」へ 宇宙飛行士になりたかった…

社会福祉法人ゆっくらの事業所

★ 地域活動支援センター

- 龍ヶ崎地域活動支援センター “ゆうあいワークイン” TEL&FAX 0297-64-1335
- つくば地域活動支援センター “わかば” TEL&FAX 029-836-8544
- つくばみらい地域活動支援センター “ふれんず”
- 1) きらくやま本所 TEL&FAX 0297-58-3670
- 2) 板橋支所 TEL&FAX 0297-58-0466

★ 就労継続支援事業B型

- ともだち村
- 1) つくばみらい市 TEL&FAX 0297-58-5201
- 2) つくば市 TEL&FAX 029-836-8544
- 花農場（龍ヶ崎市） TEL&FAX 0297-84-6717
- 就労・生活支援センターほっとピア工房（牛久市） TEL&FAX 029-878-2717

★ グループホーム・ケアホーム

- ボランペの家（つくばみらい市） TEL&FAX 0297-57-0756
- 古城の家（龍ヶ崎市） TEL&FAX 0297-85-4301